

NVIDIAとの AI領域における 戦略的協業について

富士通株式会社

代表取締役社長 CEO

時田 隆仁

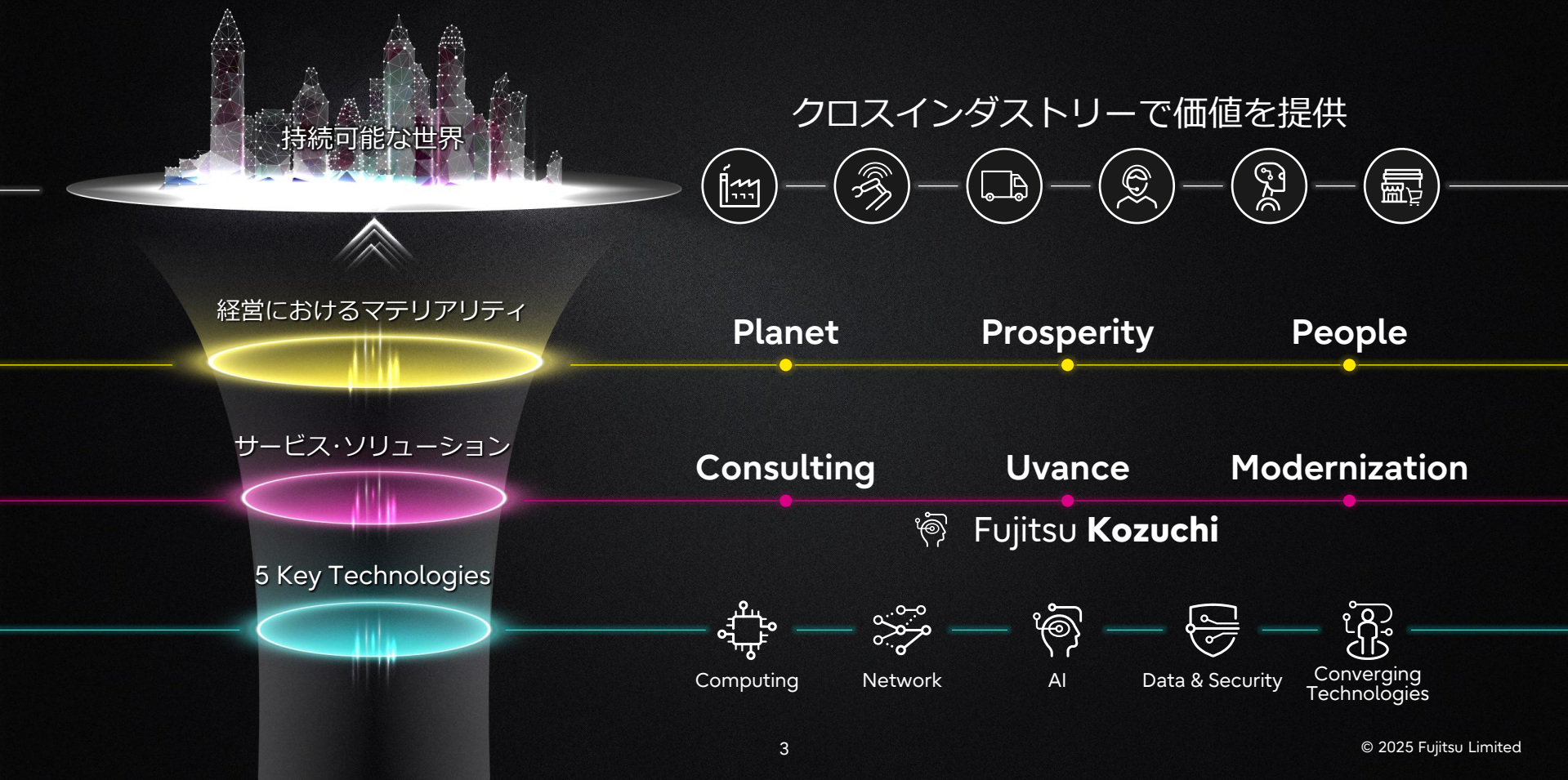
2025年10月3日

Our Purpose

わたしたちのパーパスは、
イノベーションによって社会に
信頼をもたらし、世界をより
持続可能にしていくことです。

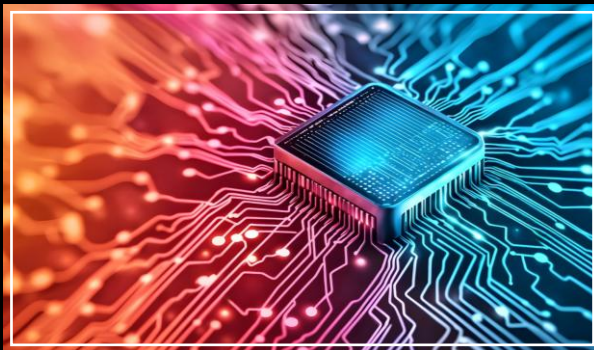
デジタルサービスで社会課題解決に挑む

FUJITSU



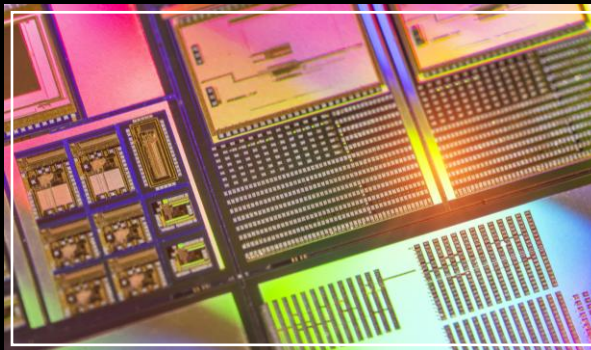
NVIDIAとの戦略的協業

AIプラットフォーム



自ら進化する
プラットフォームを共創

次世代 コンピューティング基盤



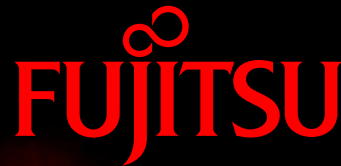
高度なAI計算基盤の
共同開発・提供

カスタマー エンゲージメント



お客様との共創を通じた
社会実装の促進

人とAIの共創サイクルで世界をより持続可能に FUJITSU



Edge Computing

AI Application

Infrastructure for AI driven society

GPU

CPU

Quantum Computing

HPC

Thank you

自律進化するフルスタック AIインフラストラクチャ

富士通株式会社

執行役員副社長 CTO

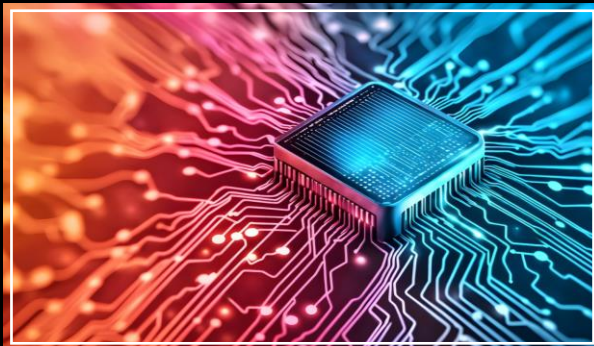
ヴィヴェック マハジャン

2025年10月3日

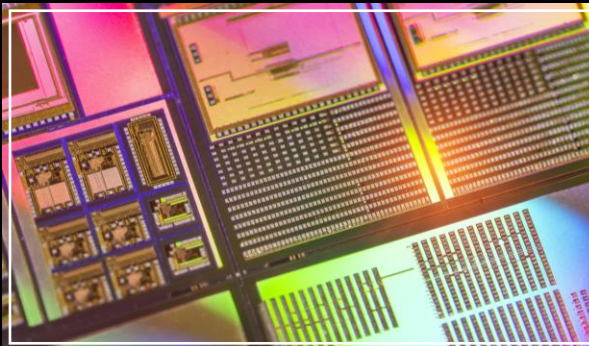
軸となる3つの活動領域

技術開発から社会実装まで一気通貫で推進、
人とAIの社会変革を牽引するフルスタックAIインフラストラクチャを共同で構築

AIプラットフォーム



次世代 コンピューティング基盤

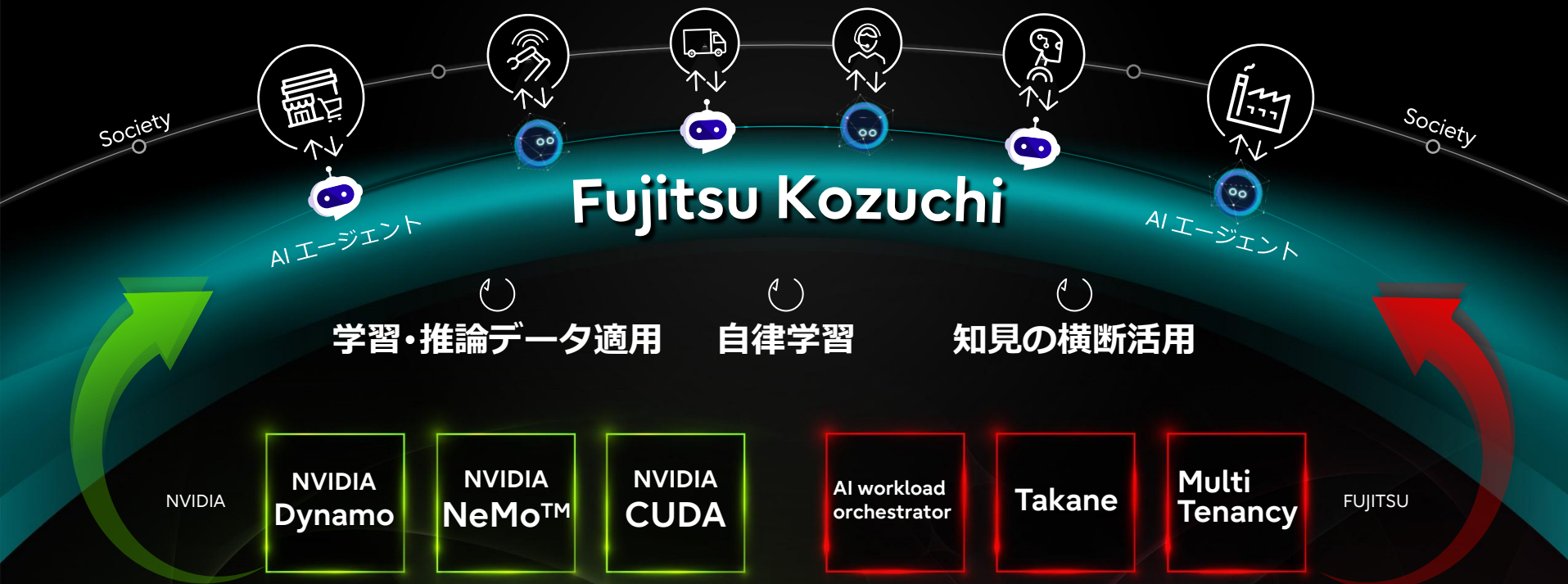


カスタマー エンゲージメント



自律進化するAIプラットフォーム

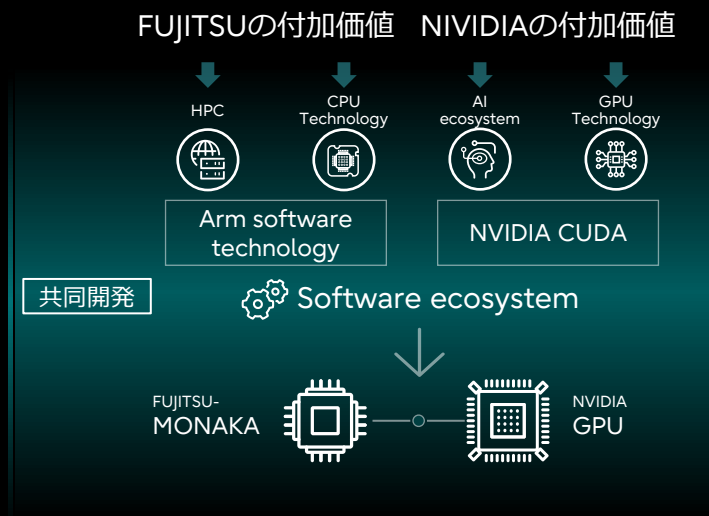
富士通の『Fujitsu Kozuchi』を基盤に両社の先進技術を融合、あらゆる産業と共に進化を遂げる
高速かつ高セキュアなAIプラットフォームの実現



CPU-GPU密結合によるAI-HPCのさらなる進化

世界トップレベルのCPUとGPU技術の融合とエコシステムの構築により、
AIプラットフォームを支える、ゼタスケールのAI-HPC基盤を共同開発・提供

ソフトウェアレベルの AI最適化インフラ提供



自律進化するAI開発環境の One-Stop提供



フルスタックAIインフラの目指す世界

FUJITSU

人とAIの共創により自律進化するAIインフラが、産業横断でイノベーションを実現



NVIDIA CUDA

NVIDIA GPU

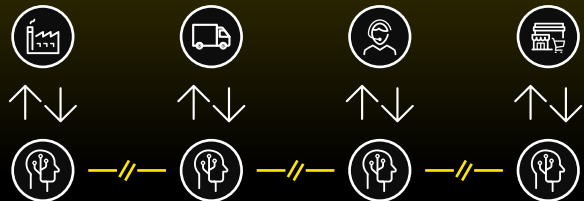


Fujitsu Kozuchi

FUJITSU-MONAKA

Before

業界ごとの知見の分断や応用領域の孤立



After

各産業特化のAI知見を産業横断で活用可能



AIインフラ×ロボティクスによるフィジカルAI FUJITSU

- 富士通のComputing/AI/Networkの3つのキーテクノロジーとNVIDIA連携AIインフラを核に、「Brain」「Sensing」「Movement」「Security」の領域を推進
- 安川電機様のAIロボティクス技術を融合したフィジカルAIの社会実装に向け協業検討を開始

安川電機様
AIロボティクス技術



FUJITSU
+
NVIDIA



自律型ロボットによる現場革新



Computing

Brain



AI

Sensing/Perception



Network

Movement/Control

Safety/Security

Digital Twin

仮想空間での予測・計画

学習 ⇄ シミュレーション

Agentic AI

自律的・最適なワークフローの実施

AI Infrastructure

FUJITSU-MONAKA series



NVIDIA GPUs

富士通 × NVIDIA 量子分野における協業



- ・ 10,000+量子ビット機 × HPC* ハイブリッド計算センター実現 *HPC : FUJITSU-MONAKA-X, GPUサーバ
- ・ 量子・古典ハイブリッドアプリケーション（産総研G-QuAT実機×NVIDIA HPCを活用）
- ・ 量子ミドルウェア共同開発



富士通 × NVIDIA 量子分野における協業



- ・ 10,000+量子ビット機 × HPC* ハイブリッド計算センター実現 *HPC : FUJITSU-MONAKA-X, GPUサーバ
- ・ 量子・古典ハイブリッドアプリケーション（産総研G-QuAT実機×NVIDIA HPCを活用）
- ・ 量子ミドルウェア共同開発



両社協業により数十兆円の市場への展開を目指します

Thank you